

報道機関各位

「第45回 技術者交流フォーラム事業in帯広」を開催**十勝川流域における「流域治水」の概要
～利水と治水の協働による水害対策～**

第45回技術者交流フォーラム事業in帯広は、十勝地域における水害対策に関する技術開発、取組の紹介、情報交換を通じて、産学官の技術者交流及び連携を図り、災害対策充実の一助とすることを目的に開催します。

■開催日：令和 6 年 9 月 19 日(木) 13:30～16:50

■場 所：とかち館（帯広市西7条南6丁目2番地）2階 鳳凰の間

■主 催：国土交通省北海道開発局帯広開発建設部
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
公益社団法人日本技術士会北海道本部道東技術士委員会

■後 援：SIP第3期課題「スマート防災ネットワークの構築」サブ課題B「リスク情報による防災行動の促進」、帯広市、一般社団法人帯広建設業協会、十勝測量設計協会

■特別講演

SIP第3期「スマート防災ネットワークの構築」サブ課題B「リスク情報による防災行動の促進」
ー防災をきっかけとした流域のミライ設計に向けてー

北海道大学大学院工学研究院 土木工学部門 社会基盤マネジメント教授 山田 朋人氏

■技術者交流(展示コーナー)

講演会場に隣接するロビーに、講演者や主催団体の活動を紹介する展示コーナーを設けますので是非ご覧下さい。

■一般講演

・十勝川流域における流域治水の取り組み

帯広開発建設部 治水課長 尾崎 光政

・地域と進める流域治水の歩み

公益社団法人日本技術士会北海道本部道東技術士委員会 松川 優一

・越水破堤による被害の軽減に向けて

～世界最大規模の十勝川千代田実験水路を活用した実験～

寒地土木研究所 寒地河川チーム 主任研究員 島田 友典

■参加申込期限 令和 6 年 9 月 13日(金) まで

※下記の寒地土木研究所ホームページの「寒地土木研究所 イベント情報」からお願い致します。

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>

※参加費：無料

※(公社)土木学会CPD認定プログラム

※(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS認定プログラム

※会場内では、政府・自治体の方針を基に、適切な感染防止策を実施いたします



寒地土木研究所HP
(イベント情報)

☒ 公 開	☐ 一 部 公 開	☐ 非 公 開
取材ご希望の方は、下記まで御連絡ください。(直接会場にお越しいただいても結構です。)		

問い合わせ先				
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所				
寒地技術推進室	室 長	高本(たかもと)	電話：011-590-4047(直通)	730(内線)
	総括主任研究員	日向(ひなた)		731(内線)



国土交通省 北海道開発局
帯広開発建設部



国立研究開発法人 土木研究所
寒地土木研究所



公益社団法人 日本技術士会 北海道本部
The Institution of Professional Engineers, Japan Hokkaido RMQ

第45回 技術者交流フォーラム事業 in 帯広

十勝川流域における「流域治水」の概要 ～利水と治水の協働による水害対策～



2024.9.19 木 13:30～
とかち館 2階「鳳凰の間」
帯広市西7条南6丁目2番地 Tel. 0155-24-1040

※上の写真3枚は新得町役場提供

▶開会挨拶（13：30～）

帯広開発建設部長 時岡 真治

▶特別講演

『SIP第3期「スマート防災ネットワークの構築」
サブ課題B「リスク情報による防災行動の促進」
—防災をきっかけとした流域のミライ設計に向けて—』

北海道大学大学院工学研究院 土木工学部門 社会基盤マネジメント教授

山田 朋人氏

▶技術者の交流（展示・休憩）

▶一般講演

『十勝川流域における流域治水の取り組み』

帯広開発建設部 治水課長 尾崎 光政

『地域と進める流域治水の歩み』

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 道東技術士委員会 松川 優一

『越水破堤による被害の軽減に向けて
～世界最大規模の十勝川千代田実験水路を活用した実験～』

寒地土木研究所 寒地河川チーム 主任研究員 島田 友典

▶閉会挨拶（16：45～）

寒地土木研究所長 井上 勝伸

▽お申込み▽

寒地土木研究所HP

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>



寒地土木研究所HP

をご覧ください。

（公社）土木学会 継続教育(CPD)プログラム



認定番号：JSCE24-0845
認定単位：2.5 単位

（一社）全国土木施工管理技士会連合
継続学習制度 (CPDS) プログラム



プログラム登録番号：911082
形態コード101-2分野 3unit
（年間上限 6unit）

3unit

お問い合わせ先：寒地土木研究所 寒地技術推進室（平日9：00～16：00 直通TEL 011-590-4046）

北海道においても、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」への転換に取り組み始めています。本フォーラムでは、十勝地域における水害対策に関する技術開発、取組の紹介、情報交換を通じて、産学官の技術者交流及び連携を図り、災害対策充実の一助とすることを目的に開催します。

《 特別講演 》

➤ 13:35 ~14:35



『SIP第3期「スマート防災ネットワークの構築」 サブ課題B「リスク情報による防災行動の促進」 —防災をきっかけとした流域のミライ設計に向けて—』

北海道大学大学院工学研究院 土木工学部門 社会基盤マネジメント教授
山田 朋 人 氏

近年の水害では、逃げ遅れ等により、多くの犠牲者が発生しています。戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期「スマート防災ネットワークの構築」サブ課題Bでは、全国に先駆け、平成28年豪雨災害で被害を受けた十勝川流域を対象に、平常時・非常時両輪での人々の防災行動の変容に取り組んでいます。本講演では、住民・企業等が人生設計・経営戦略の時間軸と照らし合わせながら、どのような対策を検討できるのかを考えます。

《 技術者交流（展示・休憩） 》

➤ 14:35~15:05



技術者交流の場として展示コーナーを設けますので、どうぞご覧ください。(講演会場の隣で開催しております)

【出展者一覧】

「SIP第3期課題「スマート防災ネットワークの構築」サブ課題B「リスク情報による防災行動の促進」、帯広開発建設部、寒地土木研究所、道東技術士委員会

《 一般講演 》

➤ 15:05~16:45



➤ 15:05 ~15:35

『十勝川流域における流域治水の取り組み』

帯広開発建設部 治水課長 尾崎 光政

頻発・激甚化する水害に対して、あらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」について、帯広開発建設部の取組を紹介します。



➤ 15:35~16:05

『地域と進める流域治水の歩み』

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 道東技術士委員会 松川 優一

身近に流れる川を題材とし、産学官連携協働で実施している河川防災教育などの活動から、流域治水「じぶん事」化への歩みを考えます。



➤ 16:15 ~16:45

『越水破堤による被害の軽減に向けて ～世界最大規模の十勝川千代田実験水路を活用した実験～』

寒地土木研究所 寒地河川チーム 主任研究員 島田 友典

全国各地で破堤による被害が多発している中、気候変動の影響により洪水被害の頻発化・激甚化が懸念されています。このような被害の軽減を目的に実施している越水破堤実験などを紹介します。

参加者の皆様へお願い

申し込み時のQRコード画像をスマートフォンに保存もしくは印刷してご持参願います。

ご来場のみなさまには下記項目にご協力をお願い申し上げます。

- ・国や自治体の方針等により、急遽開催の中止や延期となる場合があります。
- ・事前申込をされずに来場された方は、受付にて申込み用紙に必要事項を記載のうえ参加してください。